

令和7年度 3年次生 学びのプラン

教科名	国語	単位数 (コマ数)	1単位 (2コマ)	履修年次	3年次
科目名	論理国語	履修	必履修(共通)	開講	通年
教科書	探求 論理国語(桐原書店)	副教材	・大学入試漢字TOP2500 三訂版(いっずな書店) ・改訂版評論速読トレーニング2000(数研出版)		
1 学習の目標					
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語での確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。					
2 学習の方法					
①授業について 授業は週3コマで、講義の他、ペアワーク・グループワークなど適宜実施する。					
②クラスについて 授業はHR単位で行い、内容によっては特別教室を使用する。					
③ノートについて 各自用意すること。板書・メモを各自で記録・整理すること。配布されたプリント類を保管しておくためのファイルを用意しておくこと。					
④小テストについて 理解の定着を確認するため、適宜実施する。					
⑤課題テストについて 適宜課題テストを実施する。「知識・理解」の定着を目的とするもので、基準点に達していない場合は、再テストを実施する場合がある。					
⑥週末課題・レポート等について 様々な種類の文章や問題に慣れ、「読む能力」「書く能力」「知識・理解」を更に向上・充実させることを目的として、週末課題・レポート等を実施する場合がある					
⑥授業の際に必要な物 教科書・ノート・ファイルを毎時間用意する。副教材については別途指示。PC・タブレット等を授業時に使用する。					
評価について					
①評価の観点					
知識・技能	言語文化及び言葉の特徴や決まりなどについての理解を深め、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。				
思考・判断・表現	論理的・文学的・実用的な文章を的確に読み取るとともに、目的に応じて幅広く読み、自己の考えを深め、発展させている。必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。				
主体的に学習に取り組む態度	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。課題やグループワーク等に積極的に参加している。				
②評価の方法					
材料	定期考査	単元テスト	課題	ワークシート	評価方法
観点					
知識・技能	○	○			単元ごとに身に付けなければならない知識や、それを活用して答える技能を、考査等によって評価する。
思考・判断・表現	○	○	○	○	課題に対しての情報の収集と分析、導かれた結論に至る論理的思考力、発表時の表現力を評価する。
主体的に学習に取り組む態度			○	○	授業及び課題、ワークシート、グループワーク、発表等における主体的・協働的取り組みを評価する。
4 その他					
膨大な情報を得ることのできる現代において、従来通り一定の知識は必要であるものの、多くの情報・知識の中から目的を達成するために必要なものを抽出して分析する「思考力」や「判断力」が大切になります。決められた正解を求めて一つの答えを出すのではなく、問題を解決するために「知識」を「活用」して「何ができる」ようになったかを意識しながら学びましょう。					

5 単元の目標・評価						
単元名	①評論Ⅰ 人間の想像力～要旨の把握と解釈の深化「人間の領域」					
単元の目標	1 要旨の把握 … 筆者の主張と論理の展開を的確につかむ。 2 解釈の深化 … 小説を参照し「人間のあり方」について理解を深める。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態	グループワーク					
活動内容	授業者による説明の後、グループワークで要旨の把握と人間の在り方について考察し、発表する。					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。		言葉を引用しながらまとめたうえで、それに対して適切な意見文を書いている。		学習課題に沿って、筆者の主張と根拠の関係を理解した上で論の展開をとらえ、表現しようとしている。	
単元名	②評論解析C					
単元の目標	見解の検討 … 1 対比の関係を意識しながら読み、見解を比べる。 2 指示表現を意識しながら読み、見解を比べる。 3 接続表現を意識しながら読み、見解を比べる。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態	グループワーク					
活動内容	授業者による説明の後、グループワークで対比、指示語、接続語について考察し、発表する。					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習活動の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。		筆者の主張を、本文中の具体例や言葉を引用しながらまとめたうえで、それに対して適切な意見文を書いている。		学習課題に沿って、文章全体の構成に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	
単元名	③評論Ⅱ 都市に生きる人間～解釈の深化と多様な視点「市民社会化する家族」					
単元の目標	1 解釈の深化 … 市民社会化する「人間のあり方」について理解を深める。 2 多様な視点 … 筆者の意見を読み取り、多様な視点を持つ。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力
活動形態	グループワーク					
活動内容	授業者による説明の後、グループワークで①解釈を深化させ②市民社会化する人間について考察し、発表する。					
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
評価規準	論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習活動の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。		筆者の主張を踏まえて、「不思議な古典和歌の力」とはどにおよぶものか考察し意見文を書いている。		学習課題に沿って、文章全体の構成に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	
単元名	④評論Ⅲ 芸術と向き合う～要旨の把握と解釈の深化「貫之は下手な歌よみ」か？					
単元の目標	1 要旨の把握 … 引用(資料)の意図を考え、筆者の主張を的確につかむ。 2 解釈の深化 … 筆者の意見を踏まえ、「古典和歌の魅力」について理解を深める。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理能力	継続力

活動形態	グループワーク		
活動内容	授業者による説明の後、グループワークで「古典和歌の魅力」について考察し、発表する。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習活動の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。	筆者の主張を踏まえて、「不思議な古典和歌の力」とはどんなものか考察し意見文を書いている。	学習課題に沿って、文章全体の構成に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。

単元名	⑤評論Ⅳ 現代社会のひずみ～要旨の把握と構成の評価「ポストモダンと排除社会」					
単元の目標	1 要旨の把握 … 指示語や接続語に留意し、筆者の主張を的確につかむ。 2 構成の評価 … 文の法制を検討し、評価する。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理力	継続力
活動形態	グループワーク					
活動内容	授業者による説明の後、グループワークで「ポストモダン」における社会と個人の関係について考察し、発表する。					
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習活動の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。	筆者の主張を踏まえて、「ポストモダン」における社会と個人の関係について考察し意見文を書いている。	学習課題に沿って、文章全体の構成に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。			

単元名	⑥評論Ⅴ 未来を描く～要旨の把握と解釈の深化「地図の想像力」「心理の探求と民主主義」					
単元の目標	1 要旨の把握 … 引用(資料)の意図を考え、筆者の主張を的確につかむ。 2 解釈の深化 … 筆者の意見を踏まえ、民主主義の未来について考える。					
育成を目指す力	行動・挑戦力	課題解決力	創造力	発信力	自己管理力	継続力
活動形態	グループワーク					
活動内容	授業者による説明の後、グループワークで「ポストモダン」における社会と個人の関係について考察し、発表する。					
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習活動の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。	筆者の主張を踏まえて、「民主主義」の在り方について考察し意・評論分析A『伊勢物語』見文を書いている。	学習課題に沿って、文章全体の構成に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。			

6		年間計画				
学期	月	単元		項目	予定時数	考查
前期	4	①評論Ⅰ 人間の想像力	・日高敏隆「人間の領域」 ・松浦寿輝「アノマロカリス」	1 解釈の深化 … 市民社会化する「人間のあり方」について理解を深める。 2 多様な視点 … 筆者の意見を読み取り、多様な視点を持つ。	12	前期中間 考查
	5	②評論解析C	・権力にまつわる「秘密」 ・メディアと民主化 ・足跡	1 対比の関係を意識しながら読み、見解を比べる 2 指示表現を意識しながら読み、見解を比べる。 3 接続表現を意識しながら読み、見解を比べる。	12	
	6					
	7	③評論Ⅱ 都市に生きる人間	・今村仁司 「市民社会化する家族」	1 解釈の深化 … 市民社会化する「人間のあり方」について理解を深める。 2 多様な視点 … 筆者の意見を読み取り、多様な視点を持つ。	10	前期期末 考查
	8	④評論Ⅲ 芸術と向き合う	・鈴木宏子 「「貫之は下手な歌よみ」か？」	1 要旨の把握 … 引用(資料)の意図を考え、筆者の主張を的確につかむ。 2 解釈の深化 … 筆者の意見を読み取り、多様な視点を持つ。	10	
	9	⑤評論Ⅳ 現代社会のひずみ	・東 浩紀 「「ポストモダンと排除社会」	1 要旨の把握 … 指示語や接続語に留意し、筆者の主張を的確につかむ。 2 構成の評価 … 文の法制を検討し、評価する。	10	
	10					後期中間 考查
	11	⑥評論Ⅴ 未来を描く	・若林幹夫 「地図の想像力」 ・河野哲也 「心理の探求と民主主義」	1 要旨の把握 … 引用(資料)の意図を考え、筆者の主張を的確につかむ。 2 解釈の深化 … 筆者の意見を読み取り、多様な視点を持つ。	16	
	12					
後期	1					後期期末 考查
	2					
	3					